

第236回月例情報市場

2023年10月18日16:00~17:00

場所：ふれあい福祉センター4階

参加人数 16人

うち新規参加者 3人

司会：木賣支援ネット理事



▼ささえあい応援金支援団体 活動報告

冒頭、木賣理事よりささえあい応援金の概要説明があったのち、兼竹会の山本さんより、ささえあい応援金を活用した活動報告をいただきました。現在、長野市で中国石家荘市より2人を語学・伝統芸能を伝えることを目的に受け入れており、兼竹会で留学生2人を受け入れ、三味線で「さくらさくら」を弾けるよう、練習中。練習で使う三味線の修繕費用でささえあい応援金を充当しました。11/3（金）セントラルスクエアでのイベント「ワールドフェスタ」において、14:00から披露の予定とのことです。ささえあい応援金を得ただけでなく、行政とのつながりや、他からの助成金獲得について、ヒントを得たとの報告もありました。

▼参加者の主な発言

赤尾さん	友だちの紹介で初めて参加させてもらいました。長野市権堂で、読書会を通じて、母親の悩みを聞ける場、対話の場を作っていきたい、との情報発信がありました。現代のお母さんの悩みはいろいろあって、本をきっかけに、ワークショップを実施したり、悩みを発散する場を作っていきたいとのことです。
長野県地域生活定着支援センター 藤本さん	「累犯・障害者・高齢者の支援を考えるセミナー」について、情報発信がありました。
土屋さん	精神障害の相談支援員をしています。情報収集で参加しました。
若槻さん	松代で開催している「いちごカフェ」へ参加した情報発信がありました。
松木さん	情報収集で参加しました。
謙竹会 謙竹さん	兼竹会で出演する伝統芸能こどもフェスティバルについて、情報発信がありました。
松代福祉寮 玉井さん	児童虐待で、施設への入所する子どもが後を絶たないとお話の後、SNSで、児童虐待対応ダイヤル「189」にちなんだ「信州発 189 アクション」に

	ついて説明がありました。この取り組みを広げていきたいとの発信がありました。また、児童虐待防止の計且つ活動の運営資金獲得のために、ワンコインサポーター（個人協賛）を募集している旨、お話がありました。
AC（アダルトチルドレン）、EA（イモーションズ・アノニマス）長野 待井さん	前回、自助グループで読み合わせしているパンフレット（冊子）を持参。今回は持参していないが、今後の機会を持参します。
ボランティアセンター 北條さん	12/3に、ボランティアのつどい開催についてお話がありました。今回は、ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク（設立 20 周年記念拡大情報市場）と、ボランティア連絡協議会（市民会議）との共催で実施します。
町田さん	情報収集で参加しました。
吉澤さん	私のつながりで声をかけ、公園で雑談会を開催しています。
支援ネット理事 天空の里いもい農場 西沢（今回の事務局）	天空の里いもい農場活動通信 3号・4号を持参し、活動の様子を紹介しました。 他、ホワイトナッツの本田さんより「どこよりも早い忘年会」、市民協働サポートセンターまんまるの阿部さんより長野市の事業「子どもみらい発見」の賛同団体の募集と、小中学生に 1 万円分のポイントが付与される旨、事務局を通じて発信がありました。

【物品提供】

▷本日の物品情報

謙竹会さんより、「キャノンのプリンターインク」「スチロールの使い捨てのお椀」について発信がありました。



※プリンターインクは、情報市場では希望はなかったため、公式 LINE 等で募集します。

※スチロールの使い捨てのお椀は、天空の里いもい農場へ渡すことになりました。

次回情報市場 11月15日（水）19：00～17：00 場所：ふれあい福祉センター4階